

# 図書館だより



宇都宮市立星が丘中学校 平成31年2月号

今年は、比較的暖かい日が多く過ごしやすいですね。図書室前の廊下に、星が丘地域学校園の児童生徒による本の紹介コーナーができました。上戸祭小・昭和小・戸祭小の図書委員さんが作ったおすすめの本の紹介です。順番に掲示します。懐かしい本、面白い本が見つかるかもしれません。図書室に来た時に見てください。



本の紹介コーナー

## 図書室からのお知らせ

学校図書館管理システムのバージョンアップに伴い貸出返却ができない期間があります。(2月25日～3月10日) その為、1・2年生のみ特別貸出を行います。

**※図書室は、通常通り使えます。(1年～3年)**

1・2年生へ

特別貸出期間：2月12日(火)～2月22日(金)

貸出冊数：一人5冊まで

最終返却日：3月15日(金)



3年生へ

最終貸出日：2月8日(金)まで

最終返却日：2月14日(木)まで

返し忘れのないようにお願いします！

## 先生方におすすめの本をインタビュー！&お昼の放送で紹介！ Part2

各クラスの図書委員が先生方に、これまで読んできた中で、面白かった本や印象に残った本、お勧めの本をインタビュー形式で質問しました。先生方ご協力ありがとうございました。

- ① あらすじ
  - ② 先生が好きな理由、お勧めできるところ、面白いと思ったところなど。
  - ③ 図書委員が読んだ感想、皆にお勧めできるところ。
- ※ 図書室にある本には、請求記号が書いてあります。



### 宇賀神先生おすすめの本

『日出処の天子』山岸涼子

- ① 主人公の厩戸王子と蘇我毛人を中心に少年時代から摂政になるまでを描いている。
- ② 山岸涼子さんが、聖徳太子の超越した力や中性的で同性愛者であるかのような描き方をしているので、聖徳太子のイメージが180度変わってしまうところ。
- ③ 聖徳太子の人物像がよく分かる。

### 黒崎先生&星野めぐみ先生おすすめの本

『日日是好日』森下典子(791/円)

- ① つらい日々の中に「お茶」があり、そこから「生きている！」という感動が生まれてくる。
- ② 黒崎先生：話題となった作品で、「雨の日は雨を聴きなさい。あなたの五感を使って今を一心に味わいなさい。」というところが心にしみた。星野めぐみ先生：世の中にはすぐに分かること、分からないことがあり、分かることはすぐに行動に移せば良い、分からないことは、継続していけば分かるようになる。という内容が好きだから。
- ③ 季節を五感で味わう日本人ならではの感性が表現されていて中学生の今、大人になった時、その時々で違った自分、成長した自分を発見できる本だと思った。最近、いろいろなことに焦って空回りして、忘れてしまっていた「今を大事にすること」を思い出させてくれた本。



### 栗先生おすすめの本

#### 『昔話法廷』今井雅子 (913/二)

- ① 昔話の裁判が細かく描かれている本。
- ② 昔話の登場人物たちを現代の法律で裁く。
- ③ 読んだことのある昔話が少しおもしろおかしく書き換えられている。

### 田淵先生おすすめの本

#### 『十五少年漂流記』ジュール・ベルヌ

(953/ベ)

- ① 無人島に漂流した少年たちが力を合わせて生活していく物語。
- ② 場面が次から次へと変化していくところが面白い。
- ③ 15人の少年がどの様に生きていくのか、ハラハラ、ワクワクして楽しい本。

### 篠原先生おすすめの本

#### 『氷点 上・下』三浦綾子 (913/ミ/1・2)

- ① 娘ルリ子が殺され、その代わりに犯人の娘を引き取り、夫に内緒で育てていく話。
- ② 読みすすめていく中で、いつもドキドキする展開がある。
- ③ 古い小説でページ数も多いけれど、読みやすいストーリーに引き込まれ、人間の不完全さを多様な角度から描いていて考えさせられた。

### 手塚先生おすすめの本

#### 『麒麟の翼』東野圭吾 (913/ヒ)

- ① 胸にナイフの刺さった男が死にかけた状態で、日本橋で見つかる。事件直後に若い不審な男がトラックにはねられ、その男の持ち物から犯人ではないかとなる。この事件に2人の刑事が挑む。
- ② 主人公の加賀恭一郎のやさしさや思いやりがあるところ。映画でその役を阿部寛が演じていてとても素敵だった。
- ③ 登場する人物の性格が良く描かれている。また、刑事さん、容疑者の家族、被容疑者の家族の様々な感情が分かりやすく表現されていて、同情することなどがある。

### 鈴木駿先生おすすめの本

#### 『探偵ガリレオ』東野圭吾 (913/ヒ)

- ① 短編小説で、天才物理学者、湯川学が大学時代の友人である刑事、草薙俊平の依頼を受けて事件を科学によって解決していく物語。
- ② 東野圭吾は、理系出身で湯川学が常識ではおかしい謎(事件)を科学的に解決していく。
- ③ 湯川学がオカルトチックな事件を科学的に解決していて、トリックも細かい描写で描かれている。

### 平野先生おすすめの本

#### 『サラダ記念日』俵万智 (911/タ)

- ① 俵万智さんがよんだ短歌集
- ② 言葉の重みを感じ、日常のワンシーンが輝いている。なんでもない生活の中の一瞬一瞬に気づくことができる。
- ③ 普段は気が付かないような何気ない日常の一コマをよんでいる。また、言葉の一つ一つが丁寧に選ばれている。

### 鈴木達也先生おすすめの本

#### 『不機嫌な長男・長女無責任な末っ子たち』

#### 五百田達成 (141/イ)

- ① 兄弟別の性格パターン。
- ② 兄弟の行動パターンや考え方がよく当たっている。
- ③ 自分に当てはまることが多数あって面白かった。仕事、友だち、恋愛、結婚など、相性の良い相手(長子・末子・中間子・一人っ子)を紹介しているので、将来役立つ。

### 増淵先生おすすめの本

#### 『TSUGUMI (つぐみ)』吉本ばなな (913/ヨ)

- ① 病弱で生意気な美少女つぐみと彼女と育った海辺の小さな町へ帰省した私のひと夏の物語。
- ② 吉本ばななさんの独特な言葉の表現に圧倒され、色鮮やかなストーリーが頭の中に浮かび、輝くような言葉の数々に胸が打たれる。
- ③ 青春や恋愛、命の尊さなどをとても綺麗な言葉で書かれている。

### 田崎先生おすすめの本

#### 『齋藤孝のイッキによめる! 名作選 中学生』

#### 齋藤孝/編 (908/サ)

- ② 朝の10分読書にピッタリ! 1冊で14作品入っている。
- ③ 悲しい物語やハッピーな物語などあり、物語の後にクイズもあり、解説があって読みやすい。

### 松元先生おすすめの本

#### 『星やどりの声』朝井リョウ (913/ア)

- ① 海辺に暮らす一家のお話。家族で経営するカフェが1つの心の拠り所。様々な人との交流を通して家族のメンバーの人物像が浮かび上がってくる物語。
- ② おだやかな風景描写や細やかに描かれる人物の心理描写をもとに物語が展開し、終始さわやかな優しい気持ちになれる本。ラストシーンに向かってじわじわと感動が押し寄せてくる素敵な家族小説。

